



アフガニスタン女子教育支援 20 周年記念公開シンポジウム

紛争地域の女子教育支援を通じた 国際協力活動のあり方

アフガニスタンやウクライナなど、世界では政変や紛争が絶えない。そのような現場で常に犠牲になるのは、幼児から若年層の教育、それも女子教育である。このような状況の打破をめざし、日本からどのような支援ができるかを、五女子大学コンソーシアムでは過去 20 年間にわたって模索してきた。本シンポジウムでは、今までの活動の成果と問題点を振り返りながら、これからの国際社会に五女子大学コンソーシアムからどのようなメッセージを発信していけばよいかを模索する。

2022 11 月 4 日 (金)
14:00 ~ 17:30

オンラインと会場のハイブリッド開催
(会場：お茶の水女子大学 徽音堂)

※一般参加者はオンラインのみとなります。

参加費無料

事前申込制



プログラムの詳細は裏面をご覧ください。



対象

- ・学生
- ・教職員
- ・卒業生
- ・一般の方

お申込み

<https://forms.gle/moFe4cavjasbEY8Y6>

右記 QR コードからもアクセスできます。

申込締切：10月31日(月) 17:00



【主催】 お茶の水女子大学

【後援】 文部科学省

【お問合せ】 お茶の水女子大学グローバル協力センター

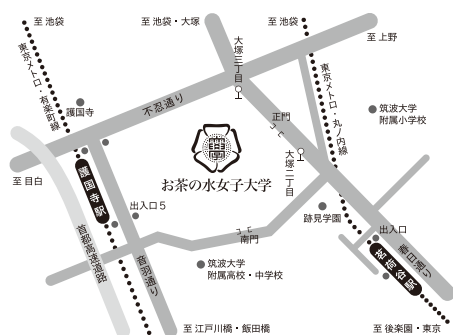
E-mail: info-cwed@cc.ocha.ac.jp TEL:03-5978-5546

アフガニスタン女子教育支援20周年記念公開シンポジウム 「紛争地域の女子教育支援を通じた国際協力活動のあり方」

プログラム

- 14:00～14:05 開会挨拶
佐々木泰子（お茶の水女子大学長）
- 14:05～14:40 来賓挨拶
井本佐智子（独立行政法人国際協力機構 理事）
篠原 聡子（日本女子大学学長）
今岡 春樹（奈良女子大学学長）
森本あんり（東京女子大学学長）
高橋 裕子（津田塾大学学長）
- 14:40～15:00 報告
『アフガニスタン女子教育支援の20年間』
石井クンツ昌子（お茶の水女子大学理事・副学長）
- 15:00～15:10 休憩
- 15:10～15:40 基調講演
『人間の安全保障と国際教育協力ー「ここにある未来」を共に歩む』
杉村美紀（上智大学総合人間科学部教育学科教授）
- 15:40～16:10 講演
『アフガニスタンにおける統治の困難さ』
青木健太（公益財団法人中東調査会研究員）
- 16:10～16:25 休憩
- 16:25～16:55 各五女子大学の学生による国際協力活動の報告
・お茶の水女子大学
・津田塾大学
・東京女子大学
・奈良女子大学
・日本女子大学
- 16:55～17:25 各五女子大学の学生によるパネルディスカッション
- 17:25～17:30 閉会挨拶
由良 敬（お茶の水女子大学グローバル協力センター長）

アクセスマップ



お茶の水女子大学

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

最寄り駅から

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分

東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分

都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分